2009/9/25

応用力学運営委員会
力学的感性と教育　小委員会
第12回議事録（案）

（自然形態の建築構造への応用　WG　第4回）

記録　近藤

A. 日　時　2009年 9月18日（金）　15：00～17:00

B. 場　所　日本大学理工学部駿河台校舎5号館523室

C. 出席者：新宮清志，山田耕司，小嶋英治，岡田章，近藤典夫，片迫幹男，谷口与史也，
森陽一，朝山秀一（以上，9名）

D. 提出資料

・資料 09－10：力学的感性と教育小委員会　第 11 回議事録（案）（山田）
・資料 09－11：話題提供　H 町 某施設 講堂屋根架構(片迫)
・資料 09－12：話題提供　大空間をおおう建築構造のしくみ（谷口）

E. 審議及び報告事項

１）前回議事録確認（資料 09－10）（山田）

片迫幹男委員の氏名が出席者に記載されていなかったので追加修正した。

併せて出席者数を 9 名→10 名 に修正した。

2 点の修正の上で、承認された。

２）話題提供（資料 09－11）

２－１）話題提供　講堂屋根架構（資料 09－11）（片迫）

構造設計で以下のような特徴がある。

・ 造形的な構造の提案を試みた
・ 軽量化した屋根構造
・ 屋根面のシェル効果を利用した応力低減
・ コンパクトな構造接合
・ 小梁の省略
・ Ｔ型断面材の使用

２－２）話題提供　大空間をおおう建築構造のしくみ（資料 09－12）（谷口）

・ 力学的な体験授業の一環として、学部４年生に、ケント紙１枚とボンド１個で制震壁を作る競技をさせている。様々なアイデアを駆使して製作している。
・ 様々な構造形態を紹介した。

F. その他

・次回委員会：11月2日（月）11:00～　建築会館
・話題提供：小嶋委員（了承済み）と森委員にお願いしたい。

以上